

「にいがた市民大学」運営委員会 会議概要

令和4年度第4回「にいがた市民大学」運営委員会	
開催日時	令和4年11月16日（水） 午後4時00分～午後5時40分
会場	新潟市生涯学習センター 交流ホール2
出席者	委員：追手学長、霜鳥委員、富永委員、中村（恵）委員、成田委員、野内委員、橋本委員、山田委員 計8名 事務局：生涯学習センター所長、所長補佐、センター職員3名
内容	<p>1 開会</p> <p>2 学長挨拶</p> <p>3 報告事項</p> <p>(1) 令和4年度 市民大学公開講座について</p> <p>◎資料1-1から1-6に基づき、事務局から令和4年度の公開講座について報告しました。</p> <p>【主な質問・要望等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場は市民プラザとクロスパルにいがたの映像ホールがあるが、どのように決めたのか。 →100名の定員で募集するため市民プラザを予定していたが、受講希望者が少ない講座は映像ホールで開催した。 ・公開講座では手話通訳と要約筆記があり、ユニバーサルデザインな講座になっている。 ・全ての講座で1回を公開講座にするのか。どれを公開講座にするかは、今後決めていくのか。 →令和5年度は運営委員会でどの講座が公開講座にふさわしいか選定いただきたい。 <p>(2) 令和4年度 市民大学公開講座アンケート結果について</p> <p>◎資料2に基づき、事務局から令和4年度公開講座のアンケート結果について報告しました。</p> <p>【主な質問・要望等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講者の年代について、50代が増えた要因はなにか。 →講座の実施時間が平日の昼間から夜間になり、仕事が終わってから参加できる講座が増えたこともあるのではないかと。 →見やすい時間、日にち、環境で変わるのであれば、全ての講座とは言わないが、オンラインや期間限定で後で受講できる環境があれば

内 容	<p>ば、若い人たちも参加するのではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年齢別参加者はどのようになっているか。 →手持ちがないため、次回委員会の際に資料として配布する。 <p>(3) 令和4年度 市民大学特別講座の実施について</p> <p>◎資料3-1及び3-2に基づき、事務局から令和4年度特別講座のプログラム案について報告しました。</p> <p>【主な質問・要望等】</p> <p>＜まちの変革者に聞く ゲストハウス・本屋・アロマとハーブ＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の講座に比べると学術的な側面が弱いのではないか。 ・趣旨を見ても、どういった分野の学問を学ぶのかよくわからない。 ・講師は魅力的だが、新しいことをやっている人の話を聞くというだけでは、講座を貫く軸が伝わらないと思う。 ・講座名の後半を「新たなチャレンジ」にして、コーディネーターが初回に趣旨を話すと、3人の講師の話が繋がっていくのではないか。 <p>◎委員意見を講座コーディネーターに伝達し、コーディネーター修正案についてメールを通じて意見交換することとしました。</p> <p>＜まちあるきガイドと辿るイザベラ・バードの旅（新潟県内編）＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・題名の「まちあるきガイドと辿る」だと、まちあるきをすると誤解されるので、「まちあるきへのいざない」としてはどうか。 →講座コーディネーターと相談する。 ・オンラインで参加可能か。 →コーディネーターと相談の上、検討したい。 ・オンライン参加の場合の受講料の支払いや参加パスワードはどのようになっているか。 →受講者に納付書を送付し、事前に受講料を納付いただく。併せて送付する受講決定通知にて、オンライン受講情報もお知らせする。 <p>4 協議事項</p> <p>(1) 令和5年度 にいがた市民大学実施講座について</p> <p>◎資料4及び資料5-1から5-5に基づき、事務局及び提案委員から講座プログラムの修正案を説明し、意見交換を行いました。</p> <p>【主な質問・意見、協議結果等】</p> <p>＜講座全体について＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・趣旨の長さにはばらつきがある。 →「まちとデザイン」は趣旨が分かりやすいよう、内容を増やしたい。 ・プログラム案の「主要なターゲット」はチラシに載るか。 →チラシや募集案内には載せず、配布する際の参考にさせていただく。
-----	--

<p style="text-align: center;">内 容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各講座のチラシは、「まちとデザイン」の講師から作っていただくと宣伝にもなり、より広まると思う。 <p><経験のない気象災害に備える></p> <ul style="list-style-type: none"> ・特に質問や意見はありませんでした。 <p><ビジネスの思想的枠組みを学ぶ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスのフレームワークがどういう意味なのかよくわからない。ビジネス用語が難しい。 →基本的な理論体系や考え方の基礎を学ぶだけではなく、日々の仕事や置かれている立場などに役立つ講座にしたいと考えているが、読み取りにくいかもしれない。検討したい。 ・オンライン講座は、講師はクロスパルにいがたに来る方がよいか。 →Zoomを使った講座を予定しており、講師が会場に来る必要はないと考えている。 ・Zoomのブレイクアウトセッションなどのサポートは、事務局に協力いただきたい。 <p><家族みんなのための栄養学></p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座名について「三世代」があるので「家族」を取るなど、短めにした方がインパクトがあるのではないか。 ・「持続可能な食生活」というのがよくわからなかった。 <p><まちとデザイン></p> <ul style="list-style-type: none"> ・後期の内容は考えておくべきか。 →回数や講師は年度が替わってからでも差し支えないので、方向性を決めていただきたい。 ・後期の移動手段として、バスは出してもらえるか。 →市のバスを用意するが、遠方は難しい。 <p><親子で学ぶプログラミング></p> <ul style="list-style-type: none"> ・特に質問や意見はありませんでした。 <p>6 閉会</p>
<p>傍 聴 者</p>	<p>0名</p>

<p>会議資料等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 資料 1-1 令和 4 年度 公開講座「企業・住民・社協の連携 ささえあい買い物事業～あいのり～」実施概要 ・ 資料 1-2 令和 4 年度 公開講座「日本の絵の事」実施概要 ・ 資料 1-3 令和 4 年度 公開講座「世界文化遺産としての佐渡島の金山の価値」実施概要 ・ 資料 1-4 令和 4 年度 公開講座「睡眠を科学する」実施概要 ・ 資料 1-5 令和 4 年度 公開講座「環境シミュレーションー快適で安全な住環境を創造ー」実施概要 ・ 資料 1-6 令和 4 年度 公開講座「平和な社会を築き気候危機を防ぐために：地域からのグリーンニューディール」実施概要 ・ 資料 2 令和 4 年度 にいがた市民大学公開講座アンケート結果 ・ 資料 3-1 令和 4 年度 特別講座「まちの变革者に聞く ゲストハウス・本屋・アロマとハーブ」プログラム(案) ・ 資料 3-2 令和 4 年度 特別講座「まちあるきガイドと辿るイザベラ・バードの旅（新潟県内編）」講座プログラム(案) ・ 資料 4 令和 5 年度 にいがた市民大学 開催講座一覧（案） ・ 資料 5-1 「経験のない気象災害に備える」講座プログラム(案) ・ 資料 5-2 「ビジネスの思想的枠組みを学ぶ」講座プログラム(案) ・ 資料 5-3 「家族みんなのための栄養学」講座プログラム(案) ・ 資料 5-4 「まちとデザイン」講座プログラム(案) ・ 資料 5-5 「親子で学ぶプログラミング」講座プログラム(案)
--------------	--